

授業科目	クリティカルケア看護	4 学年・後期・1 単位 (15 時間)	
		看護(保健師選択制 の履修者は履修で きない)	選択

科目担当責任者	城丸瑞恵 (保健医療学研究棟 E209 号) e-mail : shiro.m@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	田口裕紀子、小木曾寛樹、(春名純平)、(村中沙織)、(石橋美幸)、(山名伸吾)、(岸本万寿実)		
概要	クリティカルケアを必要とする対象の身体・心理・社会的状況のアセスメントと具体的な援助方法について事例を用いて検討する。また、クリティカルケアを必要とする対象の家族に対する援助方法について学習する。なお、事例は、北海道の特徴的な疾患・病態を考慮して作成し、身近な健康障害に対する理解を深める。		
到達目標	1. 北海道の疾病構造とクリティカルケアの関連について述べるができる。 2. クリティカルケアを必要とする対象の身体・心理・社会的状況のアセスメントと援助方法について検討できる。 3. クリティカルケアを必要とする対象に必要な医療機器の使用方法について述べるができる。 4. クリティカルケアにおける多職種連携の方法について知ることができる。 5. クリティカルケア領域における終末期看護の特徴と援助方法について検討できる。		
関連科目	救急医療概論、成人看護方法1、成人看護方法2、成人看護実習1		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	レポート	100%	レポートの提出状況と記載内容で評価する。レポートのテーマは講義開始時に提示する。
教科書	指定なし		
参考書	指定なし		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	ガイダンス クリティカルケアを必要とする対象の特徴 北海道の疾病構造の特徴とクリティカルケアの必要性	事前：北海道の疾病構造に関する予習 事後：配布資料の確認	講義	城丸
2	クリティカルケアを必要とする対象の援助 1 北海道に生じる災害の特徴 災害発生時の基本コンセプト(CSCATTT) 災害時要援護者に対するアセスメントと援助	事前：災害看護に関する予習 事後：配布資料の確認	講義 演習	城丸 田口
3	クリティカルケアを必要とする対象の援助 2 北海道の外傷の動向 外傷事例に対するアセスメントと援助	事前：外傷に関する予習 事後：配布資料の確認	〃	(石橋)
4	クリティカルケアを必要とする対象の援助 3 人工呼吸器、各種モニターの機能と使用方法	事前：配布資料の確認 事後：配布資料の確認	〃	城丸 田口・小木 曾・(岸本)
5	クリティカルケアを必要とする対象の援助 4 北海道の心疾患の動向 心疾患事例に対するアセスメントと援助	事前：心疾患に関する予習 事後：配布資料の確認	〃	(村中)

6	クリティカルケアを必要とする対象の援助 5 北海道の肺がんの動向 oncology emergency 肺がん事例に対するアセスメントと援助	事前：肺がんに関する予習 事後：配布資料の確認	〃	(春名)
7	クリティカルケアを必要とする対象の援助 6 北海道のプレホスピタルの現状 救急救命士の役割と多職種連携	事前：終末期に関する予習 事後：配布資料の確認	講義	(山名)
8	クリティカルケアを必要とする対象の援助 7 終末期にある対象の家族への援助 倫理的課題と調整	事前：家族看護に関する予習 事後：配布資料の確認	〃	城丸